

咽頭結膜熱

産業医・労働衛生コンサルタント
向野賢治

30度~40度程の熱

4、5日続く

目の充血

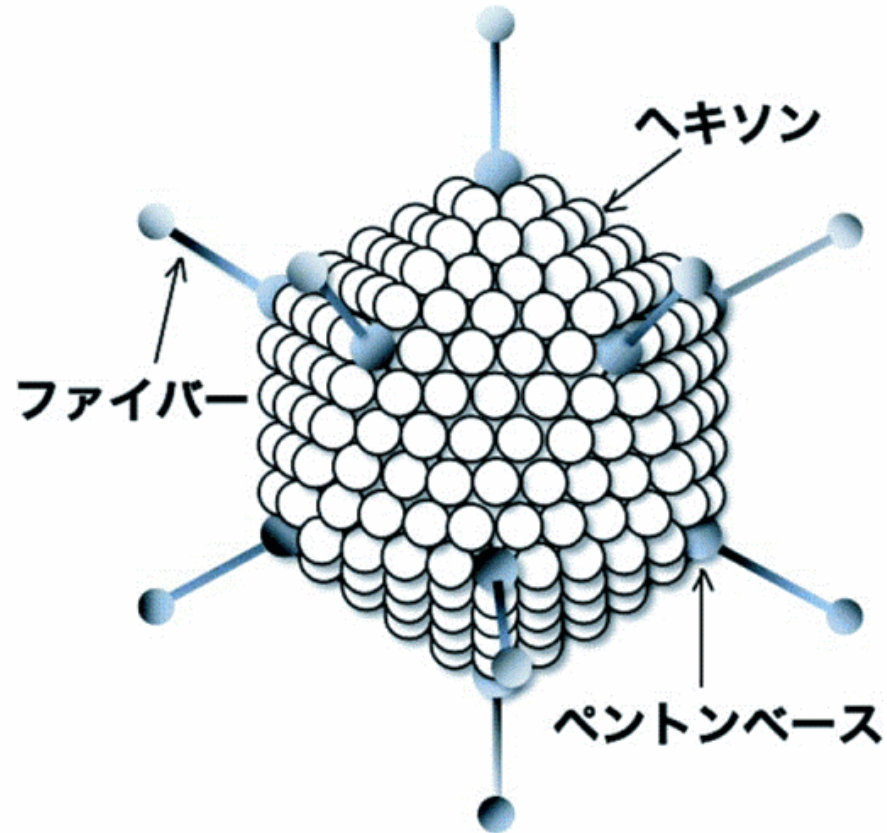
目ヤニ

のどの腫れ

のどの痛み



アデノウイルスの構造



2本鎖DNAウイルス、大きさ約80nmの正二十面体構造

エンベロープ(ウイルスを包む膜)は持たずアルコールに耐性、塩素系の消毒剤では不活化

酸に抵抗性が高く、飲み込んだウイルスが消化管で増殖し糞便中にも排泄されることがある

アデノウイルスの病気と種類

- アデノウイルスには51種類の血清型および52型以降の遺伝型 (genotype) があり、A～Gの7種に分類される。
- 多くのアデノウイルスは、体内の潜伏期間が5～7日で、便や飛沫、直接接触により感染する。
- 感染した場合、扁桃腺やリンパ節の中で増殖する。
- 種が多いため、何度も同様の病気になる場合がある。

種	主要な型	代表的な疾患
A	31	胃腸炎
B	3,7,11,14,55	呼吸器感染症、咽頭結膜熱 出血性膀胱炎
C	1,2,5,6,57	呼吸器感染症、咽頭結膜熱
D	8,19,37,53,54,56	流行性角結膜炎
E	4	呼吸器感染症、咽頭結膜熱
F	40,41	胃腸炎
G	52	胃腸炎

咽頭結膜熱 PCF (pharyngoconjunctival fever)

- 主として3型による。
- 1日の間に39～40度の高熱と、37～38度前後の微熱の間を、上がったり下がったりが4～5日ほど続き、扁桃腺が腫れ、のどの痛みを伴う。その間、頭痛、腹痛や下痢を伴い、耳介前部および頸部のリンパ節が腫れることがある。加えて、結膜炎症状がみられる場合、咽頭結膜熱と診断される。
- 飛沫や接触等で感染する。
- 両目または片目が真っ赤に充血し、目やにが出る。かつて夏にプール利用時の接触やタオルの貸し借り等で流行することがあったため、俗称としてプール熱とも呼ばれていた。
- うがい、手洗いなどで、ある程度予防できる。（*コロナ渦で患者数が激減しており、新型コロナウイルスに対する予防策は、本感染症にも有効であった。）
- 咽頭結膜熱は学校保健安全法上の学校感染症の一つであり、主要症状がなくなった後、2日間登校禁止となる。

流行性角結膜炎(EKC)

EpidemicKeratoConjunctivitis

- D種の8型、64(19)型、37型および53型、54型、56型等のアデノウイルスによる。
- 目が充血し、目やにが出るが、咽頭結膜熱のように高い熱はなく、のどの赤みも強くはない。結膜炎経過後に点状表層角膜炎を作ることが多く、幼小児では偽膜性結膜炎になることがある。
- 流行性角結膜炎は学校保健安全法上の学校感染症の一つで、伝染の恐れがなくなるまで登校禁止となる。

呼吸器感染症

- 主として3型および7型による。
- 特に7型は重症の肺炎を起こす。乳幼児がかかることが多く、髄膜炎、脳炎、心筋炎などを併発することもある。だらだらと長引く発熱、咳、呼吸障害など重症になることがあり、時に致命的なことがある。

出血性膀胱炎

- 主として11型による。
- 排尿時痛があり、真っ赤な血尿が出る。排尿時の痛みと肉眼的血尿が特徴で、これらの膀胱炎症状は2～3日で良くなり、尿検査での潜血も10日程度で改善する。

胃腸炎

- 主として31型、40型、41型による。
- 乳幼児期に多く、腹痛、嘔吐、下痢を伴うが、発熱の程度は軽い

Q1 咽頭結膜熱とはどのような病気ですか。

A1

- アデノウイルスの感染により、発熱(38～39度)、のどの痛み、結膜炎といった症状を来す、小児に多い病気です。
- 飛沫感染あるいは接触感染が主な感染経路です。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、**プール熱**と呼ばれることもありました。近年ではタオルの共用が減った等の理由からプール利用における集団感染の報告は見られなくなっています。
- 通常、6月ころから徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。

Q2 咽頭結膜熱にかからないためにはどうすればいいのですか。

A2

- 流行時には、流水とせっけんによる手洗い、うがいをしましょう。
- 感染者との密接な接触は避けましょう(タオルなどは別に使いましょう)。

Q3 咽頭結膜熱にかかったらどうすればいいのですか。

• A3

咽頭結膜熱は高熱が比較的長く(5日前後)続くことがあります。しかし、特別な治療法はありませんが、ほとんど自然に治ります。

- 吐き気、頭痛の強いとき、せきが激しいときは早めに医療機関に相談してください。

プール熱「プールで集団感染少ない」

「プール熱」と呼ばれる咽頭結膜熱を巡り、厚生労働省は4日「プールでの接触やタオルの共用により感染することもある」などとしている。ホームページの記載に「近年ではタオルの共用が減った等の理由からプール利用における集団感染の報告は見られなくなってきた」との説明を追加したと明らかにした。日本水泳連盟などが呼称見直しを求めている。厚生労働省担当者は、プール熱は法律上の呼

厚生労働省「通称使用に配慮を」

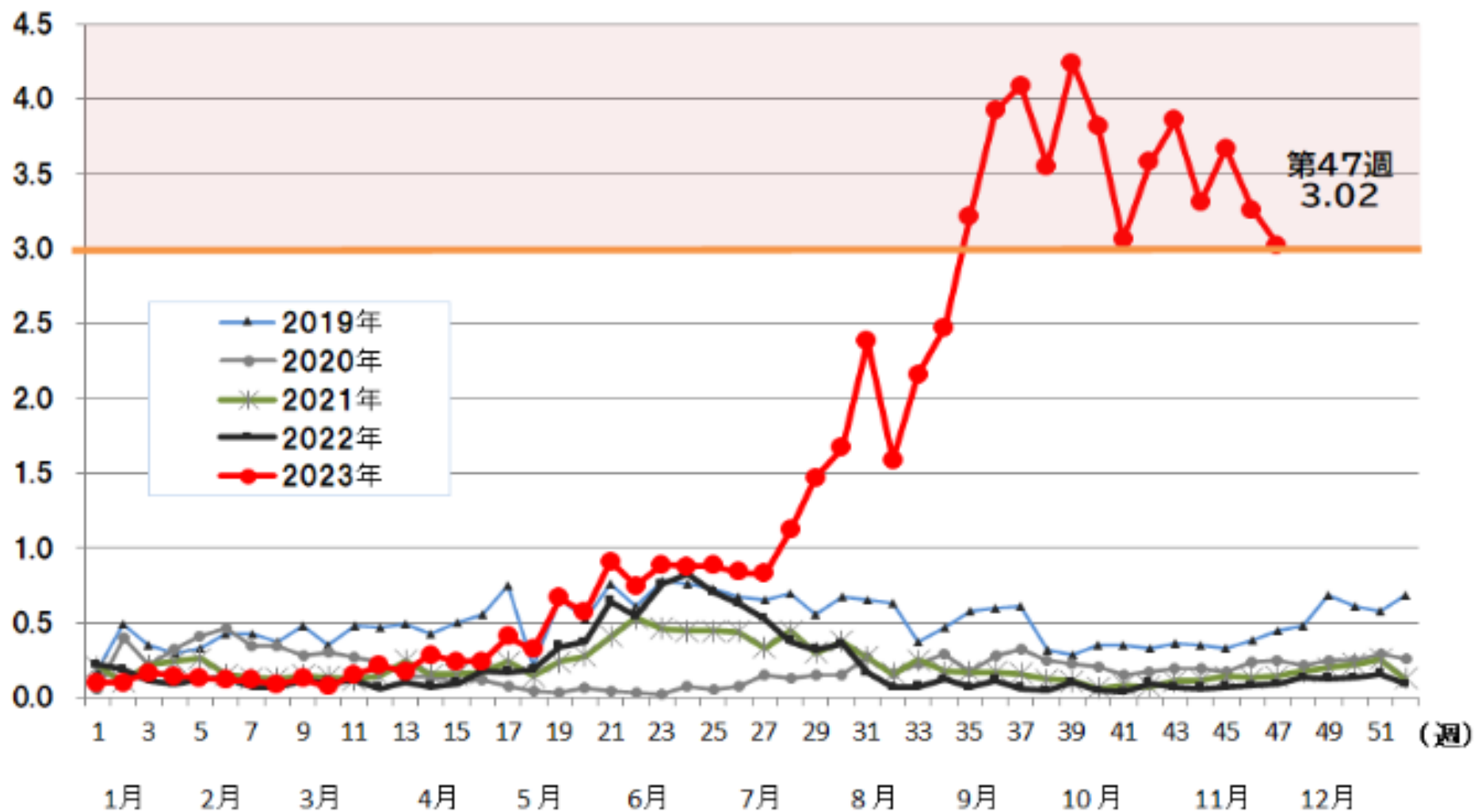
称ではないとした上で、「感染症の通称の使用にあたっては差別、偏見が生じることがないよう配慮が必要だ」と話した。

咽頭結膜熱は発熱、咽頭炎、眼症状が特徴の小児の急性ウイルス性感染症。いくつかの腺ウイルスが原因となり、主な感染経路は飛沫や接触。夏に流行することが多い。今年は夏以降、患者数が増加傾向となり、例年の同時期より報告が大幅に多くなっている。

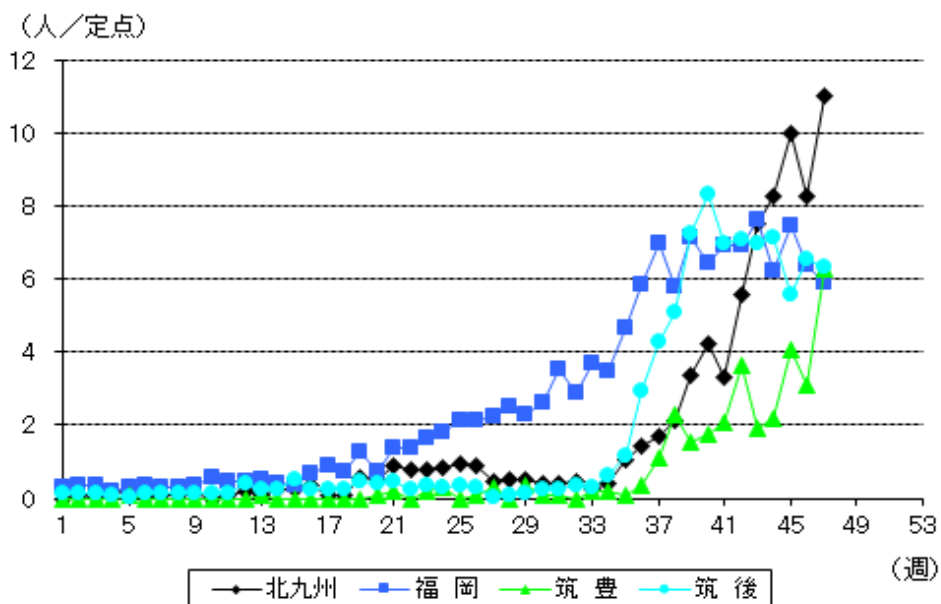
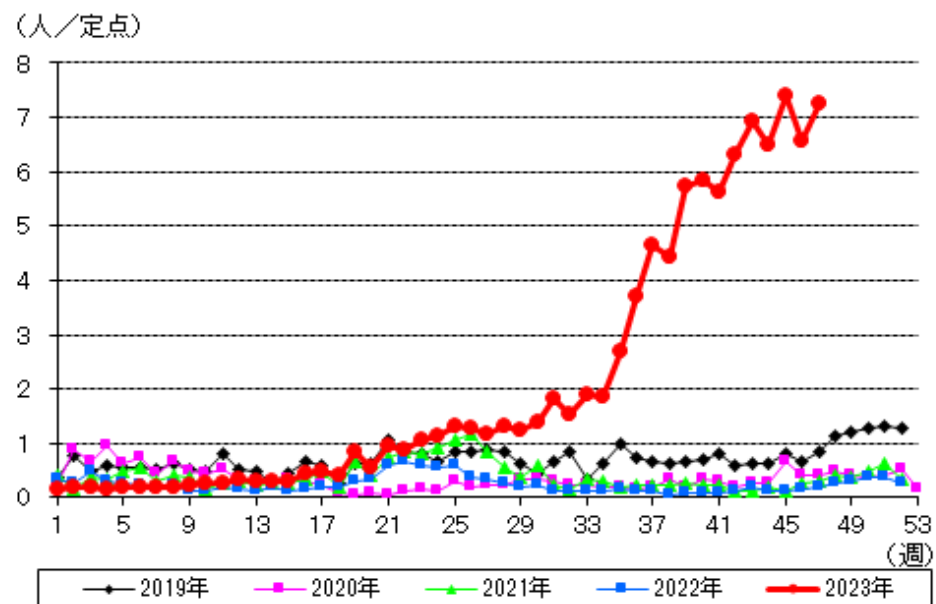
咽頭結膜熱の流行状況

(大阪府における定点あたりの患者報告数の推移)

(人)



▶▶ 咽頭結膜熱の流行状況（福岡県）



咽頭結膜熱：PCF (pharyngoconjunctival fever)

1 症状

発熱、のどの痛み、結膜炎を主症状とする病気です。発熱で始まり、のどの痛み、眼の充血、眼痛、流涙、目やにが3～5日続きます。眼の症状は片方から始まり、その後他方にも出現します。38度～39度の高熱が比較的長く(5日前後)続くこともありますが、ほとんど自然に治ります。一方で、乳幼児や高齢者、持病がある方は、重篤な症状となることもありますので、吐き気、頭痛の強いとき、せきが激しいときは早めに主治医に相談しましょう。潜伏期間は5～7日です。



熱が長びくアデノウイルス感染症 咽頭結膜熱(プール熱)

- 高熱に注意！！
- アデノウイルスに感染すると、高熱が続き、喉の腫れや痛み(咽頭炎)が見られたり、目ヤニや目の充血(結膜炎)が見られます。よく見られる症状は咽頭炎です。結膜炎も加われば、咽頭結膜熱(プール熱)と言います。プールで感染することが多いですが、プールに入らなくても感染します。
- 夏に流行しますが、冬にも見られます。“**のどの痛みと頑固な発熱**”が特徴です。別名“夏のインフルエンザ”とも言われ、ときどき大流行することもあります。アデノウイルスには、胃腸炎や肺炎、膀胱炎を起こすなど、50種類くらいのタイプがあります。

診療科:小児科・アレルギー科

住所:岩手県盛岡市西仙北1-30-50

院長:吉田信一

◆ 主な症状

- ①. 発熱：38～40度くらいの熱が4～5日続きます。1週間以上続く事もあります。
- ②. 咽頭炎：咽頭～扁桃の腫れがひどく、真っ赤になります。溶連菌とよく似ています。のどの痛みも強く、食欲が落ちます。
- ③. 眼症状：結膜炎による眼の炎症が見られます。眼が痛くなったり、かゆくなったり、目ヤニがみられるようになります。通常、片眼から始まり両眼に広がります。

◆ こんな時は、早めにもう一度診察を受けましょう。

- ①. 前の日と比べてドンドン悪くなってきたと感じるとき。
- ②. いくら元気があっても、38度以上の熱が3日以上続くとき。

診療科：小児科・アレルギー科

住所：岩手県盛岡市西仙北1-30-50

院長：吉田信一

2 流行

プールを介する感染があることから「プール熱」とも呼ばれます。例年、6月頃から徐々に増加し始め、7～8月にかけてピークとなりますが、冬季にも流行がみられる場合があります。感染症発生動向調査によると感染者の約6割が5歳以下の子どもです。小規模の集団発生となる場合は、季節を問わず、多くはプールを介して発生しますが、病院や施設、デイケアセンター等でも発生しています。

3 治療

特別な治療法はありませんが、目の症状が強ければそれを和らげる治療を行います。



◆ 食べ物、水分

のどは痛いし、熱も高いので、食欲がないのはしかたがありません。無理してたくさん食べる必要はありません。プリン、ゼリー、アイスクリーム、冷ましたおじや、とうふ、冷めたグラタン、等はいかがでしょうか。水分補給は、経口補水液(OS-1、ソリタ顆粒など)、麦茶、ミネラルウォーター、牛乳、冷めたみそ汁やポタージュ、等がよいでしょう。

◆ 治療

アデノウイルスに効く特效薬はありません。対症療法が主体です。免疫が高まれば自然に解熱しますが、高熱が1週間以上続くような場合は入院が望ましいです。

診療科：小児科・アレルギー科

住所：岩手県盛岡市西仙北1-30-50

院長：吉田信一

4 原因と予防

アデノウイルスが原因です。飛沫感染と接触感染がありますが、その感染力は強く、タオル、ドアの把手、エレベーターのボタン、階段の手すり等の患者が触れたものを触ることによっても感染する場合があります。感染者との密接な接触を避け、流行時にはうがいやせっけんによる手洗いをしましょう。プールを介して感染する場合、汚染された水から直接目の結膜へ侵入すると考えられています。プール前後のシャワーなど、一般的な予防方法が大切です。また、タオルの共有は感染のリスクを高めるのでやめましょう。

5 学校保健安全法

咽頭結膜熱は第二種感染症に指定され、出席停止の期間は、「主要症状が消退した後2日を経過するまで」とされています。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。



学校保健法

昭和三十二年文部省令第十八号
学校保健安全法施行規則

- 第十八条 学校において予防すべき感染症の種類は、次のとおりとする。
 - 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）、中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）及び特定鳥インフルエンザ（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。）
 - 二 第二種 インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く。）、百日咳せき、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。次条第二号チにおいて同じ。）、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
 - 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

◆ 感染経路

アデノウイルスは、口、鼻や喉の粘膜、あるいは、眼の結膜から体の中に入り込んで感染します。感染経路は鼻汁等からの飛沫感染が主ですが、目ヤニ、便からの感染もあります。このウイルスは、**咽頭からは1～2週間、便からは3～5週間排泄**されています。潜伏期間は5～7日です。

◆ 予防

- ①. とにかくよく手を洗い、うがいをする（全ての感染症対策の基本です。）→流水で15～30秒間、手をもみ洗いする。
- ②. 感染者との密接な接触はなるべく避ける。（タオルなどは別に使う。）
- ③. プールの塩素消毒は十分にする。プールから上がった後、シャワーを浴び、眼を洗い、うがいをする

◆ 保育園、学校は、いつからいけるの？

アデノウイルスは大変感染力が強く、熱が下がっても、2日くらいは感染力があります。できれば**解熱後2日間は休む**のが望ましいです。

診療科：小児科・アレルギー科
住所：岩手県盛岡市西仙北1-30-50
院長：吉田信一

まとめ：咽頭結膜熱

1. アデノウイルス感染症です
2. もともと子供に多いです
3. 咽頭痛、目の充血、高熱が数日続きますが、自然と治癒します
4. 接触・飛沫感染しますので、タオルの共用など止めましょう。手洗いが大切です
5. 解熱後2日は自宅療養です